

分野名：ボランティア活動

御幸地区の子どもは、地域で育む ～青少年育成部会の活動を通して～

うきは市 御幸地区自治協議会【コミュニティセンター】

会長 古賀 恒徳

1. 校区の概要

うきは市は、平成の合併に伴い旧浮羽町と旧吉井町が合併し、平成 17 年に誕生しました。その後、平成 19 年に「うきは市協働のまちづくり基本条例」が、平成 25 年に「うきは市自治組織条例」が制定され、平成 26 年、小学校区毎に 11 の地区自治協議会が創られました。

御幸地区は、人口およそ 7,000 人(うきは市の 1/4)で、11 地区自治協議会の中で一番大きな校区で、国道 210 号線、J R 久大本線が走りスーパーや金融機関があります。

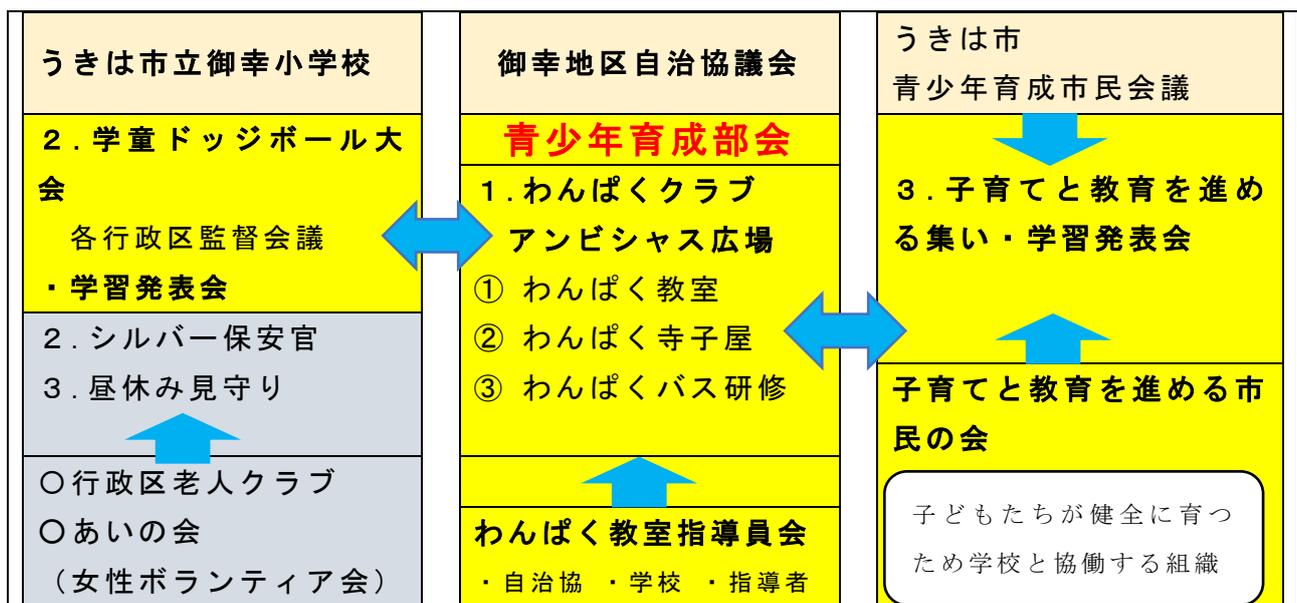
2. 事業名

「青少年育成部会」子育て事業における、地域住民
ボランティア活動



3. 事業目的

地域の子は地域で育むコミュニティを目指し、異学年の子どもたちが一緒になって学び体験する活動に、地域のボランティアが支援し、様々な「まなび・触れ合い」を通して「成長の場」を提供していくことが目的です。



4. 事業の主体（連携・協力機関・団体等）

御幸地区自治協議会 青少年育成部会、御幸小学校、子育てと教育を進める市民の会

5. 事業予算

事業内容…学童ドッジボール大会、子育てと教育を進める市民の会、わんぱく教室、
わんぱく寺子屋、わんぱく夏休み研修旅行 総計 80 万円

6. 実施に至る経緯

平成 13 年、県民運動として「アンビシャス運動」が提示され、旧御幸地区公民館において「わんぱくクラブアンビシャス広場事業」がスタートしました。

その後、平成 26 年に地区自治協議会に移行して、「うきは市自治組織条例」の規定に則り、青少年健全育成事業推進のために「青少年育成部会」を設置し、地区公民館からの事業を整理して、現在の様々な事業を推進しています。

7. 事業内容

(1) わんぱくクラブアンビシャス広場

この広場は、「豊かな心、幅広い視野、それぞれが志を持つ(アンビシャスな)たくましい青少年の育成」を目指すものです。

子どもたちが夢をもってそれぞれの目標に向かって挑戦し、その子どもたちを支えるため、地域で大人たちが活動していくことが、青少年を取り巻く環境の改善につながります。また、この運動は、「ほめて伸ばそう」・「自主参加」・「交流・連携」の 3 つの原則を前提に推進されています。

『地域で遊ぶ子どもの姿を取り戻そう』がアンビシャス広場の合言葉です。

① わんぱく教室(8 教室)

※毎週土曜日にコミュニティセンター等で開催

□絵画 □習字 □将棋 □陶芸 □みざれ太鼓

□わくわく科学 □卓球 □よさこい踊り

※「みざれ太鼓」や「よさこい踊り」は、運動会や学習発表会、地域の行事やイベントで演奏・披露しています。

② わんぱく寺子屋

※夏休み(5 日間)・冬休み(3 日間)に実施し、「休み中の宿題や課題を終わらせよう」を目標に取り組んでいます。

③ わんぱくバス研修

※子どもたちの学習・体験活動の場として、研修旅行を企画・提供し、子どもたちの「生きる力」の育成を目指しています。



わんぱく教室指導員会 組織・・・指導委員会メンバー

●自治協議会関係…役員及び青少年育成部会(部会長・副部会長・書記)

●わんぱく教室関係…各教室の代表者 ●小学校関係・・・校長・教頭

(2) 学童ドッジボール大会

※各行政区や行政区の合同チームが参加し、異学年の子どもたちがスポーツを通して一緒に活動・交流する場となっています。

(3) 子育てと教育を進める集い及び御幸小学校学習発表会

※未来を担う子どもたちが、「心豊かに健やかに育つ」ことを願い、家庭、学校、

地域・社会が連携し一体となって、取り組むことを目標に取り組んでいます。

内容

- 第1部「小学校の発表」（各学年の学習発表）
- 第2部「小学校子育て応援事業について」…わんぱく教室等
- 第3部「地域のクラブ発表」
- 第4部「浮羽中学校の吹奏楽部演奏」
- エンディング「6年生全員による『みざれ太鼓』の演奏」

御幸地区子育てと教育を進める市民の会 メンバー

- 自治協議会関係…・会長・事務局長・青少年育成部会（部会長・副部会長）
 - ・区長会代表・民生委員・児童委員代表・老人クラブ代表・防犯委員代表
 - ・ボランティア連絡協議会代表
- 小学校関係…・校長・教頭・主幹教諭・PTA会長・PTA副会長・PTA理事
- ◆事業…①講演会・学習会・家庭教育学級等の事業（子育てと教育を進める集い）
 - ②体験活動及び支援に関する事業（みざれ太鼓継承事業）
 - ③挨拶運動・声掛け運動・環境美化運動・読書運動等に関する事業

(4) 見守り活動

- ①シルバー保安官（各行政区老人クラブの協力）
- ②昼休み児童見守り活動（あいの会－女性の会の協力）

8. 事業の成果

「御幸地区の子どもは、地域で育む」を目標に、青少年育成部会事業の成果として、

○自治協議会としての取り組みや成果

うきは市自治組織条例に基づく、自治協議会事業を具体化する「青少年育成部会」活動を、ボランティアの皆さんの支援によって推進できています。

○子どもたちの成長

子どもたちは、様々な活動を通して、「社会を生き抜く力」として必要となる基礎的な能力を養うと共に、コミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、変化に対応する力、異なる他者と協働したりする能力などの様々な力を育むこと、またその機会を得ることができています。

9. 今後の課題

○わんぱく教室から一般クラブへの拡充

「青少年育成部会」ボランティア活動をさらに充実させるとともに、社会教育部会のサークル活動や健康福祉部会高齢者事業等へと発展させていきます。

○新たな事業

本年度より、御幸小学校「学童クラブ」の運営をうきは市より業務委託され、御幸地区自治協議会がその運営を行っています。今後は、学童クラブと青少年育成事業の連携を行い、子どもたちのさらなる成長を図ります。

10. 問合せ先

〒839-1401 福岡県うきは市浮羽町朝田 562 番地 11

御幸地区自治協議会（コミュニティセンター）

TEL: 0943-77-3367 FAX: 0943-76-9976 E-mail: miyuki-comisen@mardle.ocn.ne.jp